



University of St. La Salle



La Salle Language Center (LSLC)

Since 1997

La Salle Language Center

# 総長挨拶



Greetings from the University of St. La Salle (USLS)!

Nelson Mandela once said:  
"If you talk to a man in a language he understands,  
that goes to his head. If you talk to him in his own language,  
that goes to his heart." Indeed, learning a language  
does not only bridge understanding among peoples,  
but also brings us together in the spirit of brotherhood.

The De La Salle Brothers and  
the entire Lasallian community at USLS,  
warmly welcome all students from our partner schools  
who desire to enhance their English language skills,  
experience the uniqueness of Philippine culture  
and take a step forward in shaping  
an international culture of understanding.

Since 1999, USLS has been providing  
global education and cross-culture experiences to  
all young men and women like you.  
In view of sharing Lasallian education  
in the tradition of excellence,  
we have extended this invitation  
to all countries in the Asian region  
and to the international community.

We invite you to be part  
of this unique exciting journey  
at the La Salle Language Center  
in Bacolod City, Philippines.

May you be the spark that will ignite the light that shines  
on the path to making our world a better place! Animo La Salle!

BR. MANUEL R. PAJARILLO FSC, PhD  
President and Chancellor

## | CONTENTS |

なぜ今フィリピン留学なのか? .....	1
セント・ラサール大学情報 .....	3
LSLCだけのメリット .....	5
LSLCプログラム - ESL .....	6
- TOEIC	
- TOEFL	
- IELTS	
- Business English	
- TESOL	
- 特別プログラム	
バコロド (Bacolod) 地域のご案内 .....	10
セント・ラサール大学の写真 .....	11
寄宿舎案内 .....	12
寄宿舎の写真 .....	13
アクティビティ写真 .....	15
学校規定 .....	17
払戻規定 .....	17

# なぜ今フィリピン留学なのか？

## 1. レベルにあったマンツーマン授業ができる

英語圏のどのような国へ行っても、マンツーマン授業をこれほど行う国はありません。授業料が高くなるからです。しかし、フィリピンでは、人件費が先進国に比べてはるかに低いため、マンツーマン授業を実現できるのです。これがまさにフィリピン留学が脚光を浴びている理由であり、一番のメリットといえます。西欧圏に比べ、同じ金額でも、よりクオリティの高い人材を採用し、レベルにあった授業を行うことで、短期間でより大きな効果が期待できます。これまでに多くの方がフィリピン留学をし、そのマンツーマン授業の効果が立証されており、今、さらに多くの方がフィリピンを留学を好む理由がここにあるのです。

## 2. 留学費用、生活費が安い

人件費や生活費などが安いと、他の先進国で必要な費用の2/3程度で、語学研修が可能です。アメリカ、イギリス、カナダなどの西欧圏では、語学留学をするのに必要な費用は学費と生活費などを含めて、最低でも月に約20万円が必要で、それも、授業は15名ほどの大グループで行い、生活を切り詰めてやっとの金額といわれています。それに比べて、フィリピンでは人件費と物価が安いので、比較的余裕のある生活をし、さらに内容の充実した授業も受けられて、月約15万円程度の費用で留学が実現するのです。

## 3. 英語が公用語

フィリピンはアジア圏では唯一英語を公用語としている国です。過去にアメリカ植民地だった影響で、新聞、放送、メディアなどは英語が使われております。また多くの公共施設や学校でも、英語での文書や教材を使い、通りにある看板や標識なども英語なので、フィリピン生活自体が非常に英語に慣れ親しんだ環境となっています。また、フィリピンの人々は小学校から英語での授業を行っており、どこへいっても英語でのコミュニケーションが可能です。



## 4. 友好的なフィリピン人

フィリピンの人々はホスピタリティー精神が非常に高く、外国人にもとても好意的です。いつも笑顔で、知らない人にも挨拶をしたりします。よって、初めて海外に行く方でも、外国人に対する苦手意識などはなくなり、外国文化に適応しやすいと言えます。また、友達もできやすいので英語の勉強にも役に立つことでしょう。

## 5. 地理的にも近距離

フィリピンは日本から4時間30分程で到着する大変近い国です。時差も1時間ほどしかないので、時差への適応などに悩まされる心配もありません。距離が近い分、留学中に家族や友達が訪問しやすいということもあって、西欧圏の国々に比べて、外国生活中に経験するストレスなども解消しやすくなるというメリットがあります。

## 6. 世界的なリゾート

熱帯モンスーン気候のフィリピンは、ボラカイ、エルニド、ドスパルマス、ラゲン、イサベラ、ミニロックなど幻想的なリゾートが発達しており、スキューバダイビング、シュノーケリング、ジェットスキー、バナナボートなどのマリンスポーツが安く楽しめます。

# ► *Philippines*



# セント・ラサール大学の情報



## University of St. La Salle

フィリピンの名門私立であるラサール大学は1680年フランスの聖人ラサールが建てた学校で、全世界約80カ国に約140のラサール大学が分布しており、フィリピンの場合、マニララサールをはじめ、10数地域に16校のラサール大学があります。フィリピン中部のバコロドに位置するセント・ラサール大学は1952年に4名の神父によってカトリック学校として開校しました。

バコロド セント・ラサール大学は7校の単科大学に28の学科が開設され、約9000名の学部生が在籍、9つの博士課程が開設されています。また付属の小学校と高等学校があります。

大学位置	University of St. La Salle La Salle st, Bacolod City, Philippines
大学設立	1952年
在学生数	約9000名
教職員数	約1000名
付属機関	付属病院、付属高等学校、付属小学校、
大学施設	プール、運動場、書店、図書館、インターネット室、学生食堂、売店
語学センター (LSLC)	1対1教室170室、1対4教室16室、1対8教室15室、
語学センター職員数	講師 約160名 / 職員 約30名





## 1. 学部課程

### 1. COLLEGE OF ARTS & SCIENCE

- AB Political Science (with International Studies)
- AB/BS Psychology
- with certificate in Human Resource Management
- with certificate in Marketing
- AB Communication
- with Certificate in Call Center Operations
- with Certificate in Hospitality Management
- with Certificate in Teacher Education
- AB Interdisciplinary Studies
- BS Computer Science (Ladderized)
- BS Biology
- BS Information Technology (Ladderized)

### 2. COLLEGE OF MEDICINE

- Doctor of Medicine

### 3. COLLEGE OF BUSINESS & ACCOUNTANCY

- BS in Accountancy
- with NIAT Certificate in Bookkeeping
- BS in Agribusiness
- BS in Entrepreneurship
- BS in Hospitality Management
- with Certificate in Commercial Cooking NCII and Food and Beverages Services NCII
- BS in Management Accounting
- with NIAT Certificate in Bookkeeping
- BS in Business Administration
- Major in: Business Economics
- Marketing Management with Certificate in Entrepreneurship
- Operations Management with Certificate in Human Resource Management

### 4. COLLEGE OF EDUCATION

- Bachelor of Elementary Education
  - Major in : - General Education
  - Special Education
- Bachelor of Secondary Education
  - Major in : - English
  - Mathematics
  - Physical Sciences
  - Social Studies
  - Music, Arts, Physical Education & Health (MAPEH)

### 5. COLLEGE OF NURSING

- Bachelor of Science in Nursing

### COLLEGE OF ENGINEERING

- BS in Electronics Engineering - (PAASCU Level 1)
- BS in Chemical Engineering - (PAASCU Level 2 & CHED Center of Dev't)
- BS in Computer Engineering - (PAASCU Level 2 and CHED Center of Dev't)
- BS in Materials Engineering

### 7. COLLEGE OF LAW

- Juris Doctor Program

## 2. 大学院課程

### 1. COLLEGE OF ARTS & SCIENCE

- MS in Guidance and Counselling
- MA in Conflict and Reconciliation
- Master in Public Management
- Master in Information Technology
- Master of Education major in Marriage and Family
- Doctor of Philosophy in Religious Studies
- Doctor of Philosophy in Development Studies

### 2. COLLEGE OF MEDICINE

- Doctor of Medicine

### 3. COLLEGE OF BUSINESS & ACCOUNTANCY

- Master in Business Administration
- Doctor of Philosophy in Business Management

### 4. COLLEGE OF EDUCATION

- Master of Education
  - Major in : - English Language
  - Mathematics
  - Special Education
  - Natural Sciences
  - Early Childhood Education
- Doctor of Philosophy
  - Major in : - Educational Management
  - Applied Linguistics
  - Mathematics Education

### 5. COLLEGE OF NURSING

- Master in Nursing
- Doctor of Philosophy in Nursing

### 6. COLLEGE OF ENGINEERING

- Master in Environmental Engineering
- Master of Engineering in Electronics and Communications Engineering - CHED Delivering Institution

### 7. COLLEGE OF LAW

- Juris Doctor Program

# LSLC(La Salle Language Center)のメリット

セント・ラサール大学内にある語学学校には、マンツーマン教室170室、1対4教室16室、1対8教室15室があり、各部屋にはエアコンも完備されています。快適な環境で授業を受けることができます。

## 1. 校舎が大学内にあり大学施設の利用が自由にできる！

LSLCの学生にはセント・ラサール大学の学生証、セント・ラサール大学から修了証が発行され、大学内の施設(図書館、フードコート、教会、売店、運動場、プール、テニスコート、クリニック等)を現地学生と同様に利用できます。(有料施設-プールは月に 250ペソ)

## 2. 他の地域と比べて安い留学費用！

バコロドは、マニラやセブと異なり、中小都市であるため、留学費用が他地域よりも安くなります。また、留学費用だけでなく、一般的な生活費も他地域の約70～80%程度になっています。

## 3. マンツーマンの集中プログラムで効率的に学習！

フィリピン英語留学の最大の魅力のひとつがマンツーマン授業です。講師陣は留学生の英語能力に合わせて、誠実に指導してくれます。現地でのレベルテスト後、生徒の英語学習に対する長所・短所を分析し、その留学生に合った学習プログラムを編成、さらに、教材の選択をして講師を配置します。

## 4. セント・ラサール大学の講義を無料で聴講！

大学付属である語学学校の留学生は、意欲さえあれば、ラサール大学の講義を聴講し、どのように授業が進められているのか、また、どのような学校生活を送っているのかなど、垣間見ることができます。

## 5. セント・ラサール大学から School ID(学生証)及び修了証を発行！

セント・ラサール大学の学生証及び修了証が発行されます。

## 6. セント・ラサール大学生徒との交流イベントが豊富！

ラサール大学主催のスポーツ祭、親善サッカー試合、文化祭等のイベントが盛んにあり、ラサール大学の生徒と交流する機会が豊富にあります。様々なイベントを通し、フィリピンの文化を体験したり学ぶことができます。

## 7. 15年以上培ってきたノウハウと経験豊富な講師！

フィリピン留学が知られ始めた1997年当時より、語学研修を行ってきたため、フィリピン留学に関する豊富なノウハウを持っています。それを基本として経験を積んできたため、他の語学学校が追いつけない、特別なプログラムとシステム、また経験豊富な講師があなたを待っています。

## 8. 周囲に日本人はあまりいません！

バコロドには日本人があまりいないため、日本語を使用する機会はほとんどありません。英語を使うしかない環境になり、英語が早く上達します。

## 9. 新築ドミトリーと日本人スタッフ

2014年10月に完成したばかりの新築ドミトリー。大学からは徒歩5分。スーパー、ファストフード店、コンビニまで徒歩2分ととても便利です。1日3食、掃除、洗濯のサービスがあるので、勉強に集中することができます。日本人スタッフが学生と一緒にドミトリーに滞在しており、いざという時にも安心です。

## 10. 留学生満足度が高い！

授業環境や現地の管理システムがしっかりしているので、学生の満足度は高く、留学期間の延長を申し出る方も多くなっています。

## 11. 治安の良さと勉強に集中できる環境！

『微笑みの街バコロド』の名の通り、街に出ると、多くの人々の笑顔に触れることができます。田舎ならではの温厚で優しい性格の方が多く、治安がよいので安全して生活ができます。また、夜遊びをするような施設も多くはないので、学習への集中度が高くなります。



# LSLC プログラム

## 1. ESL

### ▶ コース

<b>Regular</b>	8時間 : マンツーマンレッスン 4 時間+グループレッスン 2 時間+オプションクラス 2 時間
<b>Intensive</b>	9時間 : マンツーマンレッスン 5 時間+グループレッスン 2 時間+オプションクラス 2 時間

### ▶ レベルについて

レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4	レベル 5	レベル 6
Beginner (初級)	High Beginner	Low Intermediate	Intermediate (中級)	High Intermediate	Advanced (上級)

### ▶ カリキュラムについて

方式	授業	授業内容	試験
マンツーマン レッスン	Regular : 4時間 Intensive : 5時間	Reading, Writing, Vocabulary, Listening, Speaking, Grammar	レベル テスト
グループ レッスン	1対8 グループレッスン (最初の4週の間だけ行われます)  1対4 グループレッスン (5週目からスタートします)	Culture Shock, Dating, Hobbies, Personal Background, Lifestyle  Conversational, Presentation, Talk Show Hosting, Debate, Job Interview, Role Playing Effective Communication	↓ 毎月 テスト ↓
オプション クラス	① 午後5~6時 ② 午後7~8時	TOEIC, American Accent, English Pattern, Discussion	Toeic & Interview

## 2. TOEIC

### ▶ コース

<b>TOEIC</b>	マンツーマンレッスン 4 時間+グループレッスン 2 時間+オプションクラス 2 時間
--------------	---

### ▶ レベル

<b>Beginner (初級)</b>	<b>Intermediate (中級)</b>	<b>Advanced (上級)</b>
トータルスコア 200 - 450点	トータルスコア 450 - 700点	トータルスコア 700 - 800点

### ▶ カリキュラムについて

レベル	授業内容	対象学生	目標
Beginner	リスニング -基本的なリスニングカ -基本的なフレーズ、 パターン リーディング -初級文法 -初級読解 -初級語彙	-TOEIC初心者 -TOEICへの知識が不十分な学生 -各種教材の活用法が分からない学生	トータルスコア 600点
Intermediate	リスニング -中級聞き取り -中級フレーズ、パターン -例題を使って回答 練習 リーディング -中級文法 -中級読解 -中級語彙	-中級文法の知識があるが、多くの問題 に自信をもって回答ができない学生 -複雑な問題への回答が困難な学生 -簡単な質問だけではなく、複雑な問題 への回答練習が必要な学生	トータルスコア 800点
Advanced	リスニング -上級聞き取り -上級フレーズ、パターン -過去問題を使つての復習 リーディング -上級文法 -上級読解 -上級語彙	-自信をもって、多くの問題に回答でき るが、理解できない複雑な語彙や表現 方法がある。	トータルスコア 900点



### 3. TOEFL

#### ▶ コース

<b>TOEFL</b>	マンツーマンレッスン 4 時間+グループレッスン 2 時間+オプションクラス 2 時間
--------------	---

#### ▶ レベル

Beginner (初級)	Intermediate (中級)	Advanced (上級)
TOEFL iBT スコア 0 - 50点	TOEFL iBT スコア 50 - 75点	TOEFL iBT スコア 75 - 90点

#### ▶ カリキュラムについて

授業内容	レベル	対象学生	目標
TOEFL ライティング TOEFL リスニング	Beginner	-TOEFLでのスコアがほしいが、 基本的な知識や英語力が不足 している学生	-TOEFL iBT スコア 60点 -TOEFLに必要な基本的な知識を強化 -基本語彙やフレーズを習得 -講義や日常会話の基本的なリスニング スキルを学習
TOEFL リーディング TOEFL スピーキング	Intermediate	-アメリカの大学への留学希望の 学生 -TOEFLで不足している英語文書 の理解が困難な学生	-TOEFL iBT スコア 80点 -リスニング、リーディングを通して 教育分野での基本的な知識を得る -リスニング、リーディングパートで 満点を所得
語彙、 文法 過去問題で のトレーニング	Advanced	-アメリカでの就労や留学を目標 とする学生 -TOEFLでの高得点を目標とする 学生 -流暢な英語を話すことを目標とする 学生	-TOEFL iBT スコア 100 - 110点 -スピーキングとライティングパート の習得 -質問への正確な回答

### 4. IELTS

#### ▶ コース

<b>IELTS</b>	マンツーマンレッスン 4 時間+グループレッスン 2 時間+オプションクラス 2 時間
--------------	---

#### ▶ レベル

Beginner (初級)	Intermediate (中級)	Advanced (上級)
IELTS スコア 1.0 - 4.0.	IELTS スコア 4.0 - 5.0.	IELTS スコア 5.0 - 6.0.

#### ▶ カリキュラムについて

授業内容	レベル	対象学生	目標
IELTS ライティング IELTS リスニング	Beginner	-IELTSの学習を始めたばかりの 学生 -英語の理解が不十分な学生	-IELTSスコア 5.0. -文章構造、いくつかの語彙を使い 短い文章を書くことができる -スピーキングテストに対応できるような 発音、イントネーション、アクセントを 習得 -イギリス発音、アクセントに慣れる
IELTS リーディング IELTS スピーキング	Intermediate	-複雑な読解や、聞き取りが困難 な学生 -オーストラリアもしくはニュージーランド への留学、移住を考えている学生 -目標スコアが6.0以上	-IELTSスコア 6.0 -スムーズな長文読解ができる -エッセイを通して語彙を増やす -イギリス発音、アクセントに慣れる
発音、 イントネーション、 ストレスの 付け方の 練習 過去問題を 解き実力をあげる	Advanced	-目標スコア 7.0以上 -上級語彙や文書を理解できるよう になりたい学生 -アメリカ、またはオーストラリアの 医学部に入学したい、医療関係 で働きたい学生	-IELTSスコア 8.0 -イギリス発音を抵抗なく聞き取れ 理解できる -スピーキング、ライティングで様々な トピックにスムーズに対応できる

## 5. Business English

▶ **コース** **Business** マンツーマンレッスン 4 時間+グルーブレッスン 2 時間+オプションクラス 2 時間

▶ **レベル**

レベル 1	レベル 2	レベル 3
Beginner (初級)	Intermediate (中級)	Advanced (上級)

### ▶ カリキュラムについて

授業内容	レベル	対象学生	目標
ビジネスライティング ビジネスリスニング	Beginner	-仕事場で英語を使う必要がある学生 -英語を使つての会話ができるが、ビジネスシーンでの対応に自信がない学生。 -海外インターシップを目標にした学生。	-電話対応、Emailの書き方、履歴書の書き方等の基本的なビジネス表現を習得 -グローバル環境で仕事をすると、必要な重要な知識を習得
ビジネスリーディング ビジネススピーキング	Intermediate	-ビジネス英語のスキルを身に着けたい学生。 -海外企業に就職をしたい学生 -外国人と働く機会のある学生 -正式な場面で使える英語を学びたい学生	-実際のビジネスシーンを想定した練習で、様々なビジネスシーンを経験する -英語でのビジネスミーティングに参加できる -ビジネス電話対応、会議、レター、Email作成ができるようになる
発音、イントネーション、ストレスの付け方の練習	Advanced	-日常的にビジネスミーティングやプレゼンテーションに参加する必要がある学生 -上級ビジネス英語スキルを身に着けたい学生 -特定した業界やマーケットで使える英語を身に着けたい学生。	-様々なグローバルなビジネス環境で取引ができるような能力を習得する -ビジネスミーティング、プレゼンテーション等で流暢で効果的な英語を話す事ができる -ネイティブスピーカーと同様に英語で意見を言うことができる

## 6. TESOL

▶ **コース** **TESOL** マンツーマンレッスン 4 時間+グルーブレッスン 2 時間+オプションクラス 2 時間

▶ **資格** コースお申し込みには下記のいずれかの基準を満たす必要があります。

- 英語レベルが High intermediate 以上であること
- 学生はLSLCにて、面接に合格すること
- TOEFL-IBT:80, IELTS 7.0, TOEIC 750いずれか以上のスコアがあること

### ▶ カリキュラムについて

概要	TESOLコースは幅広い分野の知識を提供します。 このコースは、公式教員養成のためのプログラムではありませんが、学生はピア・ティーチングやデモクラス等の経験のプロセスを経て、英語教育の技術を見につけることができます。
内容	① 英語学習者のニーズ ② クラスルーム マネージメント ③ 言語知識 (文法、語法) ④ 発音教育 ⑤ 文法教育 ⑥ 4つのスキルの教育 ⑦ 語彙教育 ⑧ 生徒のミスへの対応 ⑨ 教材の選び方、評価の仕方
目標	このコースの最終目標は下記のとおりです。 ① 学生の外国語習得への理解。 ② 英語文法、reading, writing, listening, speakingを教えるスキルの所得。 ③ どのような状況でも、コミュニケーションの手段として、英語を使える自信をつける。
成果	TESOLコースを修了した学生は、ラサール大学、語学学校発行の修了証(Certificate of Introductory TESOL Course)を受け取ることができます。

## 7. 特別プログラム

### 1) ボランティアプログラム

#### [日本語教室]

年に4回実施されるプログラムで4週の間、週に2回(90分/1回)、セント・ラサール大学の学生を対象に、日本語や日本文化について無料で教えます。2人1組で1人のフィリピン人学生に教えます。この講座を通じて日本を知ってもらうことができ、友達を作るよい機会となります。

#### [孤児院訪問ボランティア]

日本語教室終了後、最後の土曜日には孤児院を訪問し、清掃、子供達とのゲーム、プレゼント贈呈などのボランティア活動を行います。

- ❖ 上記日本語教室と孤児院のボランティアをすると、セント・ラサール大学からボランティア修了証が発行される。



### 2) BUDDYプログラム

LSLCの学生にラサール大学の学生を紹介するプログラム。フィリピン人の友達の家庭訪問をしたり、一緒にスポーツをしたり、イベントに参加したり、様々なアクティビティを通して文化交流を行います。

学生は英語を使ってコミュニケーションをとりながら、フィリピンの文化を経験することができます。



### 3) クラブ・サークル活動

#### [セント・ラサール大学のクラブ・サークル]

LSLCの留学生はラサール大学の様々なクラブ活動に参加可能。



#### Alpha Schola

An academic club for Education students majoring in Social Studies



#### English Enthusiasts Club

Composed of English major students and teachers, the EEC promotes its members' learning and awareness of English, especially in composition, grammar, linguistics, literature, reading and speech. It also aims to promote the English majors' image through active involvement in the activities and agenda of the organization.



#### Computer Information Society

Composed of Information Technology students of the University, CIS seeks to develop among its member responsibility, social awareness, moral and ethical consciousness along with their academic and professional competencies.



#### Red Cross Youth

The organization aims to inculcate in every Lasallian the basic of life saving and service and letting them experience the joys and fulfillment of touching other's lives through the spirit of genuine humanitarian service.



#### Computer Science Society

CSS is the organization of Computer Science students which aims to promote computer literacy among its members and the community through regular computer workshops and seminars.



#### Junior Philippine Institute of Accountants

JPIA is the official organization of the Accountancy majors in the University. It is a legitimate student-counterpart of the Philippine Institute of Certified Public Accountants (PICPA). JPIA provides avenues for Accountancy students to maximize their talents and capabilities not only in the field of academics but also in the social, spiritual, physical, and through its activities, to establish camaraderie and fellowship among its members to help them overcome challenges of the course in unity.

# バコロドエリア案内



バコロドはフィリピン中部にある、フィリピンで4番目に大きいネグロス島 (NEGROS) に位置する島内最大の都市です。ネグロス島はバコロドが中心となる西ネグロスとドゥマゲテ (Dumaguete) が中心となる東ネグロスに大きく二つに分けられます。

バコロドはネグロス・オクシデンタル州の州都で、人口約40万人、フィリピン最大の砂糖の生産地でもあります。毎年10月に開催されるマスカラフェスティバルはフィリピンで最も有名なフェスタの1つで、各地から多くの観光客が訪れます。

バコロドにはフィリピンの名門私立大学ラサール大学を始め、SAN AUGUST, UNO-R, RIVERSIDE COLLEGE, WEST NEGROS COLLEGE, AMA COLLEGE などがあり、マニラやセブ、に比べて日本人の少ないエリアとなっています。

バコロドの特徴として、マニラやセブなどの大都市に比べ、水質はよく、公害も少ないことがあげられます。また、物価が安く、生活にもゆとりがあり、比較的きれいな都市と治安の良さが特徴といえます。

バコロドまでのアクセスは日本から国際線で、マニラやセブへ移動後、国内線に乗り換え、マニラからは1時間、セブからは30分ほどで到着します。空港からバコロド市内へは車で30分ほどです。

## おすすめスポット

### 1. ボラカイ

世界の島人気調査で1位に選ばれたとこのあるボラカイ島は南北7km、東西1~2kmの小さな島です。徒歩でも回れますが、自転車やオートバイのレンタルでも島1週が楽しめます。

天国に一番近い島と紹介され、一度行くと忘れられないといわれています。幻想的な夕焼けと真っ白な砂浜、海の底までがみえるほどの透き通った水で、その自然との調和に魅了されます。ボラカイ島の観光スポットには4キロも続く白い砂浜(WHITE SAND BEACH), こうもりの洞窟(BAT CAVE), プカシェルビーチ(PUKASHELL BEACH), 貝殻博物館(SHELL MUSEUM)などがあります。その他、スキューバダイビング等の様々なマリンスポーツを楽しむことができ、ダイビングのライセンスを所得することも可能です。バコロドからは、隣のパナイ島イロイロ市から陸路で行く方法と、セブやマニラから飛行機で行く方法があります。

### 2. ラカウォンビーチ

ラカウォンビーチはバコロドから車で約1時間ほどのところにある個人所有の島です。島全体を見学するのに30分ほどしかかからない小さな島ですが、海がとてもきれいで泳ぐのにも最適です。バコロドから日帰り旅行でも十分に満喫できる人気のビーチです。

### 3. マンブカルリゾート

バコロドから1時間ほど離れたところに位置し、近くには火山があるため、温泉を楽しむことができます。リゾート内には、滝やプール、湖、温泉、ホテル、レストランなどの施設もあり宿泊でも、日帰りでも楽しめます。また、高木に多くのこうもりがぶらさがっている珍しい光景を見ることが出来ます。

### 4. パルマス デル マー リゾート

バコロドから約20分の静かな場所にあるリゾート施設です。中には宿泊施設、大型のプールやバーベキュー施設、レストランなどがあります。海を挟んで見る夕焼けがすばらしく、また野外結婚式を挙げられる庭園も整備されています。

### 5. サンタフェリゾート

市内から約20分の距離にあり、オリンピック規格のプール、キッズプール、小さな動物園、宿泊施設、レストランなどの施設が整っている家族向けのリゾートです。



# セント・ラサール大学写真



セント・ラサール大学

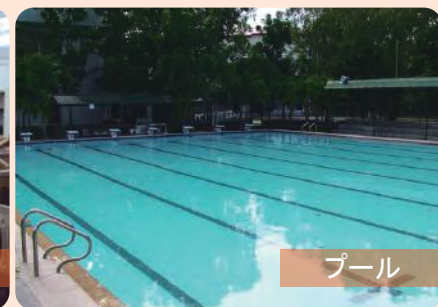
大学チャペル



博物館

スタジアム

GSガーデン



フードコート

図書館

プール



バスケットボール場

体育館

運動場



英語カフェ

1対4グループレッスン

マンツーマンレッスン



語学センター

# 寄宿舎のご案内

LSLCの寄宿舎はセント・ラサール大学から徒歩5分のところに置いており、通学に便利です。24時間警備が常駐しているため、より安全な生活を送ることができます。



1人部屋	11室	総定員346名
2人部屋	19室	
3人部屋	99室	
室内設備	ベッド、枕、シーツ、エアコン、扇風機、冷蔵庫、トイレ、洗面台、シャワー（温水可能）、机、椅子、ごみ箱、クローゼット、ハンガー、鏡、電気スタンド	
ドミトリー設備	オフィス、受付、両替、食堂、コンビニ、教室、自習室、多目的ホール、wifiスポット（各階に設置）ジム、ラウンジ、卓球台、脱水機	

# 寄宿舎写真



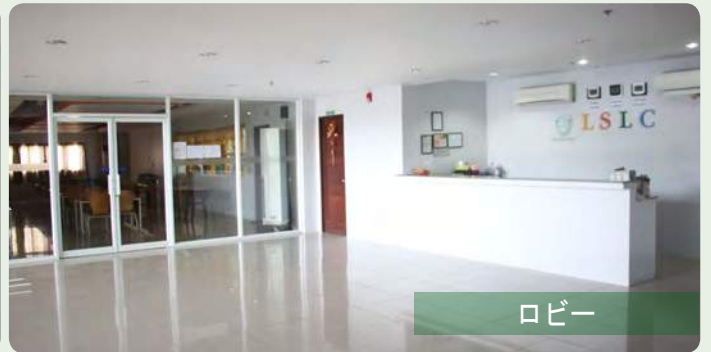
ドミトリー



ドミトリー



カウンター



ロビー



部屋



トイレ



シャワー室



キャビネット



冷蔵庫



廊下

# 寄宿舎写真



指紋認証とID管理



自習室



食堂



売店



CCTV



パソコン



ラウンジ



洗濯室



卓球台



ジム施設



# アクティビティ写真



動物園



ラサール大学サッカー



博物館



ボンボン (お菓子) 訪問



サンミゲル (ビール) 訪問



サンミゲル (ビール) 訪問



お祭り



お祭り

# アクティビティ写真



## [学校規定]

1. 基本課程であるグルーブレッスン2時間+マンツーマンレッスン4時間の授業形態は変更できない。  
最初の4週に行われる1対8のグルーブレッスンは義務的に受講しなければならない。
2. 研修費用は他人に譲渡することはできない。
3. フィリピンのすべての祝日は休講となり、補講は行われない。但し、祝日日数が全体の授業日数の10%以上になった場合は、研修期間内に限り、補講が行われる。
4. 月々の出席日数が90%以下の場合には、修了証の発行はされない。  
また、SSPが取り消しとなるため授業を続行して受講することはできない。
5. すべての留学生は義務的に保険に加入しなければならない。

## [寄宿舎規定]

- 門限について 日曜から木曜まで（翌日に授業のある日）は夜10時、金曜、土曜、また翌日が祝日の場合は11時とし、それ以降の出入りを禁ずる。
- 1. 下記の違反行為が発覚した場合、1回目の違反で警告、2回目の違反で期間限定で外出禁止、3回目の違反時には退校処分となる。
  - 無断外泊及び門限時間外に出入りした場合。
  - 寄宿舎内での炊事・喫煙行為が発覚した場合
  - 寄宿舎内において大声を出したり、騒いだりの迷惑行為を行った場合。  
また、賭博行為、カジノへ出入りした場合。
  - 異性の部屋へ出入りした場合。
  - 寄宿舎の器物を故意または悪意をもって破損した場合。
  - 他人に暴力をふるったり、暴言を吐いたりするような行為。
  - 管理者の注意に応じなかったり、禁止事項を継続して行う場合。

## 払戻規定

出国前のキャンセル	登録金を除いた全額を払い戻し
出国後、研修期間の75%以内に申し出た場合	残りの研修期間の50%を払い戻し
出国後、研修期間の75%を過ぎて申し出た場合	研修期間の残日数に関わらず払い戻し不可
本人の帰責事由により学校を辞めた場合	研修期間の残日数に関わらず払い戻し不可



**L S L C**  
LASALLE LANGUAGE CENTER

---

フィリピン事務所

University of St. LaSalle Bacolod City, Philippines, 6100

電話番号

63-34-707-0766

大学ホームページ

[www.usls.edu.ph](http://www.usls.edu.ph)

メールアドレス

[egc@usls.edu.ph](mailto:egc@usls.edu.ph)

---